

よいことの  
ために  
手を取りあおう

# 週報 Weekly Report

2025-2026

事務所 三重県伊賀市西明寺 2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内  
TEL 0595-24-4650 FAX 0595-24-4656

例会 毎週木曜日 12:30 第3週例会 18:00 点鐘  
ヒルホテルサンピア伊賀 TEL 0595-24-7000

2025-2026 年度  
上野東ロータリークラブ クラブスローガン

『八紘一宇』  
45th Anniversary



■URL : <http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/>  
■e-mail : u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会 第2089回 2025年11月20日 (木)

開会点鐘 18:00  
ソング “四つのテスト”  
歌唱指導 “恋人よ”  
ゲスト・ビジター紹介  
会長の時間  
幹事報告・委員会報告・同好会報告・  
ロータリーの友紹介・出席報告・誕生月のお祝い  
ニコニコボックス・職業宣言  
閉会点鐘 19:30

本日の行事 熊野RC会長 交換卓話

前回の例会 第2088回 2025年11月13日 (木)

開会点鐘 12:30  
ソング “我らの生業”  
歌唱指導 “愛は勝つ”  
ゲスト・ビジター紹介  
伊賀市副市長の宮崎寿様  
出席報告 81.25%  
会長の時間・幹事報告・委員会報告・  
ロータリーの友紹介・出席報告  
ニコニコボックス  
閉会点鐘 13:00

本日の行事 時計塔除幕式 (45周年記念)



## 会長の時間 木津会長

45周年記念事業の経緯と今後の協力依頼が述べされました。

45周年記念事業（時計塔再建）の経緯:

- ・35年前の10周年記念事業で、文化会館建設に合わせて文化ゾーンに時計台を寄贈しました。
- ・当時の上野市長は今中氏で、クラブ在籍者は47名でした。
- ・現会員では、常岡氏、西氏、南氏、野口氏、宮田氏の5名が当時在籍していました。
- ・10周年事業の規模総額は700万円でした。
- ・その後、時計が落下して無くなり、地元の方から「邪魔になる」との相談がありました。実行委員会では当初撤去も検討されましたが、10周年時の思いが詰まった立派な時計塔であるため、塔はそのまま活用することになりました。

主要な決定事項:

- ・時計塔は撤去せず、メンテナンスフリーのソーラー時計に付け替えて再建する。  
(既存のものを活かし新しいものに変えていくという考えに基づきます。)

今後の活動への協力依頼:

- ・11月24日に開催される尾身茂氏の記念講演会について、参加要請を呼びかけました。
- ・11月10日現在、事前申込は210数名で、定員300名に対し約3分の2が埋まっています。
- ・全会員には家族や友人を2~3名誘い、講演会の動員に協力して頂きたい。

会長は、この後の記念行事を楽しみにしており、一日協力をお願いしたいと挨拶を締めくくりました。

## 時計塔 目録贈呈 伊賀市副市長 宮崎寿様

時計台再建立への感謝と期待を述べました。

- ・宮崎副市長は、上野東ロータリークラブの例会に招待されたこと、および時計台除幕式に立ち会えたことへの謝意を表明しました。
- ・クラブの青少年育成、福祉活動、環境保護といった多岐にわたる社会奉仕活動が、地域の絆を深め、市民に安らぎと潤いを与えてることに対し、心からの感謝を述べました。
- ・時計台再建立について:  
平成3年に建立され約35年間、地域の移り変わりを見守ってきた時計台が再建立されたことへの祝辞を述べました。

「時を刻む時計は、歴史を刻み、現在を見守り、未来をつくる象徴である」と語りました。

この新しい時計台が、訪れる市民や来訪者の未来に希望を与え続ける存在となることを願っていると述べました。

最後に、上野東ロータリークラブの今後の発展と繁栄を祈念し、挨拶を締めくくりました。

## 幹事報告 宮岡幹事

- ①本日の除幕式の様子がケーブルテレビで撮影されています。

翌日の午後7時から7チャンネルで放送される除幕式の様子を放映されます。

- ②中勢伊賀グループはぐるま会 秋季大会:翌日に開催されます。参加者への激励が述べされました。

- ③読書感想文コンクール:11月17日に伊賀市役所で選考と贈呈式が開催されます。

関係者の参加が呼びかけられました。

- ④来週の例会(11月20日):熊野クラブとの会長・幹事交換卓話が予定されています。

昼:会長と幹事が熊野クラブを訪問します。夜:熊野クラブから3名が来訪します。

注意点:夜の例会会場は本館ではなく、バーベキューの「グリルテラス」で開催されます。

時間は予定通り午後6時からです。



# ニコニコボックス報告 樋口会員

木津会長: 本日の記念事業を祝して。

宮岡幹事: 宮崎副市長の来訪と時計塔除幕式を祝して。

中井会員: 時計塔寄贈45周年を祝して。

平井、福永、中西、山森、長谷川、鈴木会員: 副市長をお迎えし、時計塔除幕式を祝して。

出後会員: 先週の理事会および例会欠席のお詫び。

栗本、宮田会員: 副市長をお迎えし、実行委員会への感謝を込めて。

中村会員: ニコニコボックスへの協力として



## 委員会報告 45周年実行委員会 長谷川委員長

- ・長谷川委員長より、配布された会員用マニュアルについて報告がありました。
- ・全会員 - 配布されたマニュアル、特に3ページ目の「当日の役割分担」を確認する。  
役割が当たっている方は必ず参照すること。
- ・出欠確認は「準備」「記念講演」「歓迎レセプション」の3つで設定されています。
- ・直前にFAXで案内が送付されたため、マニュアルを紛失しないよう注意喚起がありました。

## 委員会報告 国際奉仕委員会 神戸委員長

- ・2026年台湾国際大会に関する案内がありました。

大会概要: 開催地: 台北、日程: 2025年6月14日～17日、委員会提案の行程: 6月13日出発、16日帰国  
人数把握を急いでおり、参加申込書の提出が要請されました。11月20日の次回例会までに申込書を提出する。

## 「ロータリーの友」11月号 読みどころ 平井会員

### ①「これからの時代に求められるリーダーのあり方とは」

筆者は横浜ベイスターズの組織改革や車いすラグビー日本代表に関与した人物です。

成功の鍵は、リーダーが指示するのではなく、周りのフォロワーが自ら考え課題解決する「フォロワーシップ」を促進したことでした。

早稲田大学ラグビー部監督時代、初年度は散々だったが、このアプローチで2年目から強くなり、3年目には連覇を達成しました。

### ②「夢の実現」

筆者は高校時代に三段跳びでインターハイに出場したが、18歳で陸上を断念しました。

45歳でフルマラソンやマスターズ陸上を再開し、65-69歳の部で走り幅跳び日本一を達成しました。

この記事から「夢はいつまでも追い続けなければいけない」という教訓が共有されました。



## 本日の行事 時計塔除幕式



## IM (インターミティミーティング) 11/1 (土)



## 地区大会11/8 (土)、9 (日)

